

実践テーマ

興味・関心を高める工夫 分かりやすく説明し理解させる工夫

群馬県立前橋工業高等学校 森下 直人



興味・関心を高める工夫

生徒の興味・関心を高め、分かりやすい授業ができるように、実物の提示とプロジェクタによる映像を活用した授業を工夫して実践した。その結果、より多くの生徒が積極的に授業に参加しようとする姿が見られ、同時に生徒からの自発的な質問も生まれ、より集中しやすい授業の雰囲気になった。このことから、具体的な教材の活用の工夫が生徒の授業に対する姿勢に大きく影響してくることが分かった。

分かりやすく説明し

理解させる工夫

実践授業において、分かりやすく説明し、理解させるには、教科書・ノートのみで説明するより、映像や実物教材も伴いながら説明し、学習プリントを併用することで要点をつかみやすくすることが重要なことと感じた。特に、重要箇所や学習の導入部分では実物を提示し、生徒の興味・関心を高め、知識が整理できるように発問を工夫し、重要なことは学習プリントに繰返し書き込むことで、知識の定着化が図れるということが分かった。